

常任委員会レポート

総務建設

A 法律の改正に伴い、国・県・近隣市町でも同様。

平成29年度阿久比町一般会計補正予算

Q 阿久比町職員の育児休業に関する条例の一部改正

A 育児休業を1歳6か月から2歳までに延長する規定。該当要件は、町長が規則で定める。

Q 非常勤勤務の該当者。

A 非常勤、嘱託職員が該当する。嘱託職員は1年ごとの契約なので契約更新があった場合該当する。

Q 男性でも適用されるか。

A 男女関係なく適用、ひとり親、結婚していても妻が働いて夫が育児をする場合も該当。

開いて意見を聞いていない。

平成29年度阿久比町一般会計補正予算

Q 都市計画総務費の出張旅費8万8千円は。

A 有料道路コンセツション関係で県庁出張旅費往復、部課長28回、主幹19回、担当職員3人の月2回分の出張旅費。

Q 阿久比町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

Q この改正は人事院勧告によるものであるが、報酬審議会は開いたか。

A 報酬を改定する際は審査会の意見を聞いて開くものとしている。今回の改正は制度改正分であり、審査会を

阿久比町職員の給与に関する条例の一部改正

Q 人事院勧告は絶対守らなければならないのか。

A 人事院勧告は、国家公務員と民間の水準と比較して勧告するもので、選択することは可能。

Q 国家公務員の給料を100とした場合、近隣5町の28年度の指数。

A 阿久比町95・9、東浦町98・7、南知多町93・6、美浜町97・5、武豊町99・6。5町と比較すると下から2番目。

(久保秋男 議員)

教厚文

平成29年12月18日に総務建設委員会を、19日に文教厚生委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、質疑を行った。主な質疑は次のとおり。

では工事完了したが、南部については現在調査中。

Q 幼稚園一般管理費の就園奨励費補助の内容。

A 町外民間幼稚園の保育料の補助。30人増加する見込み。所得制限あり。

Q 肢体不自由児の通園負担割合。

A 東海市「あすなろ学園」の運営にかかる経費の歳入から歳出を引いた残りの金額を延べ人数で割った額を一人あたりの経費負担として本町に求められる。

Q 軽度・中等度難聴児支援事業の金額の根拠。

A 高度難聴用ポケット型の補聴器。年度途中であり、1件分で3万6千円。

「町内保育園、児童保育視察」

*「SAKURA保育園」

英語教育を取り入れ保育士も一部バイリンガル。

*「学童げんきツズ英比」

場所をSAKURA保育園横へ移動しオープン

*「学童げんきツズ東部第1・第2」

11月に新しくJA跡地にオープン。「動く」「学ぶ」に分けた作りになっている。

*「学童げんきツズあゆみ」、6月にオープンした放課後デイOHAN A。

学童の子どもと、障がいのある子どもが、時には一緒に過ごすこともできる。

(都築清子 議員)